

令和4年度第2回豊明市学校給食センター運営委員会 会議録

令和5年2月22日(水)  
午後3時30分～4時10分  
豊明市共生交流プラザ「カラット」  
北館3階 活動室2

1 出席委員

岡部委員、神野委員、伏屋委員、磯田委員、若山委員、平野委員、大野委員

2 欠席委員

古川委員、伴野委員、野村委員、兼子委員、二村委員、稲垣委員、磯貝委員

3 伏屋教育長あいさつ

令和5年度の事業計画と、長年行ってきた放射性物質の検査を今後どのようにしていくかについて忌憚のない意見を伺いたい。

4 議題

(1) 令和5年度事業計画について

委員 愛知県の産物や地場産物を活用した給食を実施とありますが、具体的にはどのような献立を提供しているのですか。

事務局 令和5年度使用予定のものは、豊明市の沓掛町徳田地区の行事である山の子でふるまわれる料理を、豊明市産の大根を使用した山の子汁として給食で提供します。他にも、新顔野菜である豊明市産のプチヴェールを使用したプチヴェールのアーモンド和え、豊明市産のカリフローレを使用したカリフローレとパスタのサラダがあります。

委員 豊明市の給食の約6,000食数分を豊明市産の野菜で賄えますか。

事務局 野菜の成長度合いが寒暖差によって大きく影響するため、農協と生産者の方と、時期を調整しながらお願いしています。カリフローレが難しい場合は、カリフラワーで代用したりしています。

委員 県内では揃うかもしれませんが、豊明市だけでは揃わないこともありそうですね。ありがとうございました。

委員 月1回開かれている、食物アレルギーにかかわる献立説明会には何名くらいの方が参加されるのですか。

事務局 年度初めの4月だと8～9名ほど参加されます。その際に、毎月給食センターから配布する資料の見方の説明や、給食に使用している主食の配合割合等の説明をしています。希望される方には、アレルギー28品目の食材が載った詳細な献立表を、学校を通して配布しています。それを見ていただくとわかるため、5月以降説明会に参加される方は少ないです。

(他に意見なし)

全員異議なしにて承認

(2) 学校給食食材の放射性物質検査結果及び終了について

委員 検査をするきっかけになったのは東日本大震災だと思いますが、検査を始めたのは厚生労働省から通知等があったのですか。

事務局 確認したところ、法律で決められたり、厚生労働省から通知があったというものではありません。市の判断で安全性を担保するために行いました。10年前各市町が測定検査を始めたこともあり、市も測定器購入に至ったというものです。

委員 調べるのは手間がかかるのですか。

事務局 1日に野菜を2品目、月に1回牛乳等を調べます。測定する職員はその測定器から離れることができないため、午前中に1時間、午後に1時間程度、時間がかかります。

(他に意見なし)

全員意義なしにて承認